

あま市総合教育会議 意見交換に係る提案書

課 名

企画政策課

【テーマ】

学校での履物について

【背景、要旨、意見など】

小中学校の児童生徒の履物について、小学校については、外履きは運動靴で色は自由とし、上履きは白のバレーシューズで体育館利用時には体育館用シューズとなっている。中学校における外履きは校則により運動靴とし、5校中2校において色指定の緩和及び廃止をしている。また、上履きは4校がスリッパで1校がシューズ、体育館利用時には5校全て体育館用シューズとなっている。

中学校の上履きにおける違いは、各校の校則により定められているところだが、なぜ上履きがスリッパと靴に分かれているのか、歴史的背景や時系列は不明である。

こうした状況において、緊急時の避難行動においてはシューズの方がスリッパより高い安全性を有していることを踏まえ、その安全性に差があることについてあま市議会において問題提起されているところであり、市長、教育長が緊急時に避難行動するといった観点での校則見直しについて言及している。

【提案】

緊急時の避難行動を考慮した上での校則見直しについて、今回の会議において教育委員会に検討を依頼する。